取組名称：美しい山形を活用した「社会人力育成山形講座」の展開
取組大学：山形大学（代表校）、山形県立保健医療大学、東北芸術工科大学、東北公益文科大学、東北文教大学、山形県立米沢女子短期大学、羽陽学園短期大学、東北文教大学短期大学部、鶴岡工業高等専門学校

本取組は、山形県全域の自然、歴史、文化、コミュニティ、産業、県民性等の多彩な地域資源を教育資源として取り込み、社会人力（コミュニケーション力や課題解決力、リーダーシップ等）を身につけた人材、とりわけ山形県の地域・社会・企業等で活躍する、変える、担う人材の育成を目的とする。

人材育成のねらい

1）高等教育山形宣言(2010年)＜美しい山形から「もう一つの人づくり」を目指して＞の実現

2）社会人として求められている能力（社会人力）の育成
- コミュニケーション力
- 課題解決力
- リーダーシップ

3）人口減少時代の地域では人材育成環境の劣化が加速、山形県全体での人材育成の取り組み

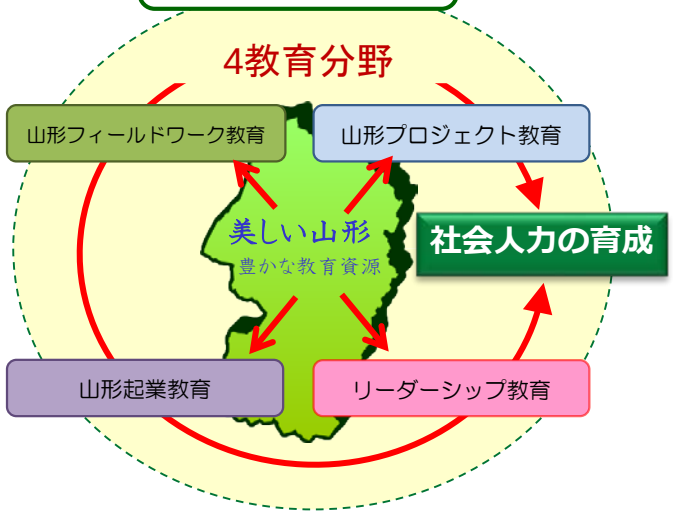
プロジェクト化

社会人力育成山形講座の展開

事業目的

山形講座

4教育分野



PDCAサイクル

山形人材育成委員会による企画・運営、評価

○連携校: 代表校山形大学、山形県立保健医療大学、東北芸術工科大学、東北公益文科大学
東北文教大学、山形県立米沢女子短期大学、羽陽学園短期大学、
東北文教大学短期大学部、鶴岡工業高等専門学校
○連携機関: 山形県、山形県市長会、山形県町村会、山形県商工会議所連合会、
山形県商工会連合会、山形県中小企業団体中央会、山形県経営者協会
○関係大学コンソーシアム: 大学コンソーシアムやまがた

事業成果

成果１：共同教育の実施

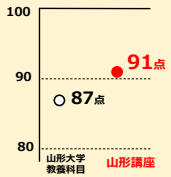
・山形講座 30科目の開講
・90の多彩な地域ステークホルダーと連携した共同教育

受講者: 448人/年（目標値400名）
うち単位互換者: 14%

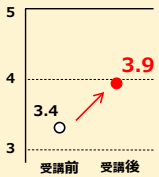
成果２：5つの評価システムの構築

① 学生による社会人力評価
② 学生・教員・地域ｽﾃｰｸﾎﾙﾀﾞｰによる授業評価
③ ＩＲシステムによる分析評価
④ ｽﾃｰｸﾎﾙﾀﾞｰ(連携取組評価部会)による事業評価
⑤ 外部有識者による事業評価

①高い学生満足度

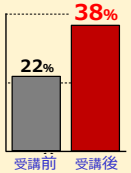


②社会人力の向上

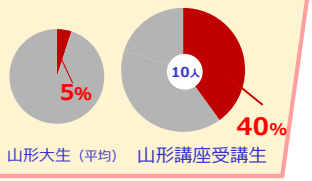


成果３：地域志向の高まり

山形県への就労希望



東北出身者の県内就職



山形県の地域・社会・企業等において「活躍する」「変える」「担う」人材の育成